

第437回生命科学セミナーのお知らせ

下記の通り生命科学セミナー(統合生命科学研究科セミナー)が開催されますので、教員・院生・学生を問わず、多数ご参加下さい。

記

日時: 2026年 9月28日(月) 10:30~12:00

場所: 広島大学 総合科学部 J305

演題: 細胞突起の新機能:細胞間の物質送達と細胞制御

演者: 末次 志郎 氏

(奈良先端科学技術大学院大学・先端科学技術研究科・教授)

《 講演要旨 》

細胞にはフィロポディアやラメリポディアの突起があり、これらは細胞が移動する際の仮足であったり、神経回路形成のための成長円錐で移動を担う構造である。また、癌細胞の転移の際に見られる浸潤突起や免疫細胞が貪食作用を行う場合の突起構造もフィロポディアやラメリポディアに類似していると考えられている。私たちはこれらの構造の構築過程の研究を進める中で、細胞突起のうち糸状のフィロポディアが切断されて細胞外小胞となることを示した。この細胞外小胞は細胞間でタンパク質などの物質を生理的に意味ある活性を発揮するのに十分な量で輸送できることもわかった。このように細胞の突起は運動装置であるだけでなく、細胞間の物質伝達を担う構造であることが明らかになった。この現象は癌や神経変性疾患などで特に重要である可能性がある。

責任者 統合生命科学研究科・佐藤明子(内線 6507)

(注) 本セミナーは、統合生命科学研究科、プログラム共同セミナーの対象です。